

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【公開番号】特開2002-71691(P2002-71691A)

【公開日】平成14年3月12日(2002.3.12)

【出願番号】特願2000-257198(P2000-257198)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/536 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/53 Z

G 0 1 N 33/536 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月17日(2007.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】被検物質に対する抗体を用いて、試料に含まれる被検物質の分析を行う免疫測定方法であって、前記被検物質に対する抗体が、多量体を構成する免疫グロブリンを含むことを特徴とする免疫測定方法。

【請求項2】前記多量体を構成する免疫グロブリンが、IgM型抗体であることを特徴とする請求項1に記載の免疫測定方法。

【請求項3】前記被検物質に対する抗体が、IgG型抗体と、多量体を構成する免疫グロブリンとしてのIgM型抗体とを含むことを特徴とする請求項1または2に記載の免疫測定方法。

【請求項4】前記多量体を構成する免疫グロブリンを、検量線が原点を通る直線を描くのに十分量に、含むことを特徴とする請求項1～3のいずれか1に記載の免疫測定方法。

【請求項5】前記多量体を構成する免疫グロブリンの抗体力価が、前記被検物質に対する抗体の全抗体力価の少なくとも2%であることを特徴とする請求項1～4のいずれか1に記載の免疫測定方法。

【請求項6】免疫測定方法が免疫比濁法または免疫比ろう法である請求項1～5のいずれか1に記載の免疫測定方法。

【請求項7】被検物質が、C反応性蛋白質(CRP)、免疫グロブリン(IgG, IgA, IgM)、トランスフェリン、セルロプラスミン、ヘモペキシン、1-酸性糖蛋白質、2-マクログロブリン、2-ミクログロブリン、アポAⅠ、アポAⅡ、アポB、アポCⅡ、アポCⅢ、アポE、C3、C4、アルブミン、Lp(a)、シスタチンCのいずれかであることを特徴とする請求項1～6のいずれか1に記載の免疫測定方法。

【請求項8】試料に含まれる被験物質を分析するための免疫測定試薬であって、前記被験物質に対する抗体が、多量体を構成する免疫グロブリンを含むことを特徴とする免疫測定試薬。

【請求項9】前記多量体を構成する免疫グロブリンが、IgM型抗体であることを特徴とする請求項8に記載の免疫測定試薬。

【請求項10】前記被験物質に対する抗体が、IgG型抗体と、多量体を構成する免疫グロブリンとしてのIgM型抗体とを含むことを特徴とする免疫測定試薬。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

すなわち本発明は、以下の通りである。

1. 被検物質に対する抗体を用いて、試料に含まれる被検物質の分析を行う免疫測定方法であって、前記被検物質に対する抗体が、多量体を構成する免疫グロブリンを含むことを特徴とする免疫測定方法。

2. 前記多量体を構成する免疫グロブリンが、IgM型抗体であることを特徴とする前項1に記載の免疫測定方法。

3. 前記被検物質に対する抗体が、IgG型抗体と、多量体を構成する免疫グロブリンとしてのIgM型抗体とを含むことを特徴とする前項1または2に記載の免疫測定方法。

4. 前記多量体を構成する免疫グロブリンを、検量線が原点を通る直線を描くのに十分量に、含むことを特徴とする前項1～3のいずれか1に記載の免疫測定方法。

5. 前記多量体を構成する免疫グロブリンの抗体力価が、前記被検物質に対する抗体の全抗体力価の少なくとも2%であることを特徴とする前項1～4のいずれか1に記載の免疫測定方法。

6. 免疫測定方法が免疫比濁法または免疫比ろう法である前項1～5のいずれか1に記載の免疫測定方法。

7. 被検物質が、C反応性蛋白質(CRP)、免疫グロブリン(IgG, IgA, IgM)、トランスフェリン、セルロプラスミン、ヘモペキシン、1-酸性糖蛋白質、2-マクログロブリン、2-ミクログロブリン、アポAⅠ、アポAⅡ、アポB、アポCⅠⅠ、アポCⅡⅢ、アポE、C3、C4、アルブミン、Lp(a)、シスタチンCのいずれかであることを特徴とする前項1～6のいずれか1に記載の免疫測定方法。

8. 試料に含まれる被験物質を分析するための免疫測定試薬であって、前記被験物質に対する抗体が、多量体を構成する免疫グロブリンを含むことを特徴とする免疫測定試薬。

9. 前記多量体を構成する免疫グロブリンが、IgM型抗体であることを特徴とする前項8に記載の免疫測定試薬。

10. 前記被験物質に対する抗体が、IgG型抗体と、多量体を構成する免疫グロブリンとしてのIgM型抗体とを含むことを特徴とする免疫測定試薬。